

# 2017 会 報

第50巻 第2号 (通算第141号) 2017.9.15

## 学術研修会のご案内

### 《平成29年10月研修会》 課題講習3単位

日 時：平成29年10月22日（日） 13時30分～16時30分  
テーマ：痛みのメカニズムと鍼灸手技療法の実技  
講 師：東京有明医療大学大学院 保健医療学研究科 鍼灸学部 教授  
坂井 友実 先生  
会 場：かつしかシンフォニーヒルズ 別館レインボー5階  
※終了後は講師を囲む親睦会予定

### 《平成29年12月研修会》 イブニングセミナー

日 時：平成29年12月2日（土） 16時30分～20時30分  
会 場：東京都障害者会館（三田）2階集会室c  
内 容：学術部、保険部、組織部三部合同  
学術部と保険部からの研修発表と組織部の活動報告予定  
詳細については検討中です

### 《平成30年2月 伝達講習会 予定》

日 時：平成30年2月4日（日） 13時30分～16時30分  
会 場：かつしかシンフォニーヒルズ 別館レインボー5階  
テーマ：姿勢制御と理学療法 伝達者は未定  
※終了後は新年会を予定（詳細は決定次第ご案内いたします。）

**公益社団法人 全国病院理学療法協会 東京都支部**

支部執行委員長：杉浦幹雄 編集：富澤博一

《HPアドレス》<http://home.c07.itscom.net/z-tokyo/>

## 提 言

# 支部集会を開催して思うこと

支部長 杉浦幹雄

4月23日、例年どおり支部集会を開催しました。この集会を開催して支部長として強く思うことがありましたので、会報の巻頭をお借りして、一言所感を述べさせていただきます。

今回の支部集会で、役員以外に一般会員で出席して頂いた方は、わずかに、数名の方だけでした。長年、支部役員を務めていただいている役員以外には、課題講習会には参加しても、支部集会に参加する一般会員が殆どいないということです。これは、支部集会への参加ということにとどまらず、技能認定の課題講習会の運営にも言えることです。長年、固定メンバーでの運営が続いています。技能認定登録制度は、先輩、諸兄の奮闘、努力により、平成8年から、リハビリ診療報酬制度の特例として診療報酬制度に採り入れられ、PT以外の者の診療報酬の算定に道を開いたものですが、この制度の維持には、運営主体の全国病院理学療法協会の公益法人としての存続と、課題講習会の継続的な開催が、ぜひとも必要と思います。全国病院理学療法協会の会員数は、私が協会に入会した頃は4,000名ぐらいでしたが、年々減少し現在は1,500名ぐらいになっています。会員数の減少は、全国病院理学療法協会には、学卒者の入会がなく、併せて高齢化の進展による退職者の増加によるものと思います。現役の会員は減少して来ていますが、まだまだ、この技能認定制度を活用されている方が、大勢いらっしゃると思います。

しかし、制度の創設、運営主体の全国病院理学療法協会が無くなれば、診療報酬制度の特例としての、この技能認定登録制度は、ほどなく消滅するであろうと考えます。現在、技能認定制度に参加されている会員の皆様の支部、課題講習会への運営参加が、ぜひとも必要です。自分自身の仕事、身分の問題と考えて、積極的な参加を期待します。

私事ですが、私は、この2月末で、四十数年間勤めた日大板橋病院を定年退職いたしました。リハビリの現場を離れました。現在、支部の役員でも、定年退職になられる方が、増えています。現在の役員が、いつまでも、役員としての奉仕を続けられる訳ではありません。会員諸兄の自覚をお願い致します。

## お知らせ

### 第 67 回日本理学療法学会 埼玉学会

#### 協会創立 70 周年・法人認可 55 周年記念学会

会 期：平成 30 年 5 月 26（土）・27 日（日）

テーマ：超高齢社会とリハビリテーション ～高齢者を支えるために～

会 場：ウェスタ川越 多目的ホール

埼玉県川越市新宿町 1-17-17

**演題の募集が来ています。皆で参加しましょう！**

### 全国理学療法指導者講習会

日 時：平成 29 年 10 月 29 日（日） 9 時～16 時 30 分

会 場：千葉文化センター

テーマ：姿勢制御と理学療法

講 師：相馬 俊雄 先生 新潟医療大学医療技術学部  
理学療法学科 教授

※東京都支部では、現在 1～2 名を人選中です。

## 各種報告

### 運動療法機能訓練技能講習会

実行委員長 讓矢正二

今年度も神奈川県支部担当にて、開催されています。

会 期：平成 29 年 1 月 8 日～平成 30 年 1 月 8 日

受講者：40 名程度

会 場：平塚と伊勢原にて開催中

\*詳細については、協会ホームページをご参照ください。

## 議事録

### 平成 29 年度第 2 回執行委員会議事録（抄）

日 時：平成 29 年 7 月 9 日（日曜日）PM 1：30～4：30  
場 所：かつしかシンフォニーヒルズ ローレル会議室（2F）にて  
出席者：支 部 長：杉浦 副支部長：小瀬、譲矢  
執行委員：石田、高野、杵鞭、本田、宮下、川崎 麻生  
検 査 役：田口 委任状 10 名

#### <議 事>

- 定足数の確認
- 支部長のあいさつ
- 1、各部報告  
各部の部長より、4月の執行委員会、支部集会以降の活動報告があった。
- 2、代議員総会ほか諸会議報告  
杉浦支部長より、大阪の代議員総会の報告、理事会（本部）など、諸会議の報告があった。特に、代議員総会での会費値上げ案の否決後の本部、地方会の動きについて、報告があった。
- 3、平成 29 年度事業執行について  
29 年度の事業執行について、各部の部長より報告があり、検討した。
- 4、その他  
平成 29 年度技能講習会、理学療法指導者講習会、平成 30 年日本理学療法学会（埼玉）の準備状況の報告があった。

### 東京都支部 通常支部集会 議事録（抄）

日 時：平成 29 年 4 月 23 日（日曜日） 15：15～16：15  
場 所：かつしかシンフォニーヒルズ 別館 5F レインボー会議室  
議 長：熊谷まり子 愛甲美沙緒  
署名人：砂野宏二  
定足数確認：支部会員数 141 名中、出席者 26 名、委任状 75 名で成立

＜議 題＞審議事項

1. 平成 28 年度事業報告  
各部の担当部長より平成 28 年度の事業報告があった
2. 平成 28 年度決算報告  
小瀬会計部長（富澤広報部長代読）より平成 28 年度の会計決算報告があった。（決算報告の詳細は別紙参照）
3. 平成 29 年度事業計画  
執行部より平成 29 年度の事業計画案、予算案が報告された。  
（予算書の詳細は別紙参照）
4. 代議員総会議案書の検討の件  
議案書の要点について、支部執行部と集会出席の会員で自由討議をおこなった。
5. 第 5 回関東甲信越理学療法学会（地方学会）開催の件  
平成 31 年秋に東京にて、第 5 回関東甲信越学会を開催することが報告された。

## 平成 29 年度第 1 回執行委員会議事録（抄）

日 時：平成 29 年 4 月 16 日（日曜日） 13：30～16：30

場 所：板橋区グリーンホール 501 会議室にて

出席者：支部長：杉浦 副支部長：小瀬、譲矢

執行委員：石田、本田、杵鞭、寺島、高野、富澤、砂野、宮下  
熊谷、土屋、川崎、船越

検査役：鈴木（忠）

委任状：5 名

＜議 事＞ ○定足数の確認 ○支部長のあいさつ

- 1、各部報告  
各部の部長より、12 月の執行委員会以降の活動報告があった
- 2、支部集会提出議題の件  
平成 28 年度事業報告、決算報告、
- 3、平成 29 年度の事業計画及び予算案について  
各部の部長より報告があり、審議した。
- 4、代議員総会議案書の検討  
代議員総会議案書について、自由討議で検討した。  
杉浦支部長より、特に会費値上げ案に対する関東地方会の対応について説明があった。

## 5、その他

平成 31 年秋に第 5 回関東甲信越理学療法学会(地方学会)を、東京都で開催することについて検討し開催を了承した。7 月の地方会に提案する。

### 参考資料

## 平成 28 年度東京都支部決算書

( ) 内は 28 年度の予算額

### <収入>

|          |             |
|----------|-------------|
| 前年度繰越金   | － 25, 983 円 |
| 本部交付金    | 420, 300 円  |
| 課題講習会参加費 | 437, 000 円  |
| 認定手数料    | 38, 000 円   |
| 預金利息     | 1 円         |

---

**合 計**                    **869, 318 円**

### <支出>

|       |                         |
|-------|-------------------------|
| 庶務部   | 214, 548 円 (170, 000 円) |
| 会計部   | 2, 337 円 ( 5, 000 円)    |
| 学術部   | 319, 133 円 (300, 000 円) |
| 渉外部   | 0 円 ( 10, 000 円)        |
| 厚生部   | 13, 000 円 ( 35, 000 円)  |
| 広報部   | 91, 684 円 (110, 000 円)  |
| 組織部   | 22, 017 円 ( 50, 000 円)  |
| 保険部   | 16, 000 円 ( 20, 000 円)  |
| 会議費   | 91, 544 円 (110, 000 円)  |
| 役員行動費 | 79, 900 円 (110, 000 円)  |
| 予備費   | 0 円 ( 1, 407 円)         |

---

**合 計**                    **850, 163 円**

<収入> － <支出> = 19, 155 円 (次年度繰越金)

## 平成 29 年度東京都支部予算書

( ) 内は、平成 28 年度予算額

### <収入>

|          |  |
|----------|--|
| 前年度繰越金   | 0円 ( -25,983円)                               |
| 本部交付金    | 417,300円 ( 420,280円)<br>@2,700円×149名+15,000円 |
| 課題講習会参加費 | 440,000円 ( 480,000円)<br>@2,000円×55名×4回       |
| 認定手数料    | 70,000円 ( 38,000円)<br>@2,000円×35名            |

---

**合 計** **927,300円 (912,297円)**

※28 年度予算案に比較して、15,003円増

### <支出>

|       |                     |       |
|-------|---------------------|-------|
| 庶務部   | 200,000円 (+30,000円) |       |
| 会計部   | 5,000円              |       |
| 学術部   | 300,000円            |       |
| 渉外部   | 10,000円             |       |
| 厚生部   | 35,000円             |       |
| 広報部   | 100,000円 (-10,000円) | 年3回発行 |
| 組織部   | 50,000円             |       |
| 保険部   | 20,000円             |       |
| 会議費   | 100,000円 (-10,000円) |       |
| 役員行動費 | 100,000円 (-10,000円) |       |
| 予備費   | 7,300円 ( 1,407円)    |       |

---

**合 計** **927,300円**

### <平成 29 年度予算編成の骨子>

- 会議費の食事代補助は、一人1回につき500円。
- 広報部の支部会報は年3回作成し、編集から発送まで自主制作する。
- 会計、学術、渉外、厚生、組織、保険の各部は、28年度と同額で執行する。

## 投 稿

# 第 68 回 日本理学療法学会印象記

東京山手メディカルセンター 杵鞭勝彦

5月20日～21日、大阪豊中市で開催された第68回日本理学療法学会に参加してきました。学会テーマは「超高齢者との関わり方～総合医療、介護の現状の方向性～」、学会会場は千里ニュータウン駅前の複合施設のビルの5階でアクセスもよく、メイン会場は300人収容で、第2会場は100人程度収容で、それぞれこぢんまりしていて音響も良好で、むしろこの程度のホールがよかったです。

「特別講演1」講師は大阪市立大学名誉教授・泉大津市市立病院名誉院長・三木孝美先生。テーマは「認知症基本から最新情報まで」

医師は患者に接する時間が短い。現場に携わっている理学療法従事者などからの細かい情報で認知症の早期発見、早期治療に結び付けたいという内容であった。

「特別講演2」講師は、厚生労働省保健局要介護連携政策課長・黒田秀郎先生。テーマは「地域支援ケアシステムの現状と課題」

座長は平野協会長が自らつとめ、来年4月に改訂される医療介護報酬点数の動向を模索していた。この講演は私たちにとって今後の方向性が示されたとても大切な講演となった。

「特別講演3」講師は、明治国際医療大学・鍼灸学部特任教授・矢野忠先生。テーマは「生活習慣病、社会との不適應による病等に対す鍼灸手技療法の現状と方向性」

座長は、柳沢副会長がつとめた。講師は指導者講習会・理療でおなじみの、メリハリある滑舌の良い、力のこもったもので話に引き込まれました。マッサージのエビデンスの確立と皮膚刺激の重要性を指摘された。皮膚は身体の袋ではない！自律神経の集合体であると締めくくっていた。

「特別講演4」講師は、滋賀医科大学医学部生理学講座、准教授・小山奈津先生。テーマは「急性痛と慢性痛の基礎知識」

先生は、前日の矢野先生の講演会を聴講され感銘されていた。度あるごとに皮膚刺激からのアプローチをひきあいにして、痛みのメカニズムについてわかりやすく講演した。

「市民公開講座」講師は、福島県立医科大学医学部疫学講座・主任教授、同放射性医学県民健康管理センター健康支援部門長・大平哲也先生。テーマは「笑い与健康 ～笑って介護、認知症予防～」



自己紹介から「笑い」が会場に響き渡った。後半は、参加者 300 人が全員立ち上がり認知症予防体操を体験した。あっという間の 1 時間であった。東京都支部でもこのような講演会を是非実現したい。

その他、会員による一般演題が 21 題。この中に、東京都支部から、鈴木先生・譲矢先生・棚町先生が臨床研究を発表された。

懇親会は近くのチャイナテーブルという飯店であったが、会場が狭すぎて窮屈な思いをした。しかし、千葉県の子会員とゆっくり話ができて情報交換になった。

さて、次回の埼玉学会を紹介しておく。

学会参加者には 10 ポイントの認定単位が取得できる。

平成 30 年 5 月 26 日（土）27 日（日）第 69 回 日本理学療法学会がウエスタ川越で開催される。会創立 70 周年・法人認可 55 周年記念式典も行われる記念学会である。

特別講演「超高齢社会とリハビリテーション」

国立障害者リハビリテーションセンター顧問 江藤文夫先生

市民公開講座 「老年医学と栄養」

赤心堂病院副院長 山田博文先生

協会委託研究事業：マッサージ療法の有効性に関する研究

「眼精疲労に対するマッサージ療法の有効性について」

筑波技術大学保健学科教授 藤井亮輔先生

\*会員発表 30 題を募集している。東京都支部の子会員諸兄からの演題発表をお待ちしています。

最後に、平成 31 年 10 月関東甲信越地方学会を東京都支部で開催することになりました。多くの会員に企画・運営をお願いすることになりますので、ご協力いただければ幸甚です。

## 各部報告

### 【庶務部】

部長 石田一利

庶務部が開催の準備をした 3 月以後の主な会議は、平成 29 年度第 1 回執行委員会（4 月 16 日）、支部集会（4 月 23 日）、第 2 回執行委員会（7 月 9

日）、第 1 回三役会（6 月 22 日）、第 2 回三役会（7 月 27 日）などがおこなわれました。

4 月 23 日の支部集会の参加者は、役員以外では、一般会員が数名の参加で

した。一般会員の多数が、支部の運営に無関心では、今後の会の運営、存続は成り立ちません。会員皆様のご理解と協力が必要ですので、よろしく願います。

**【渉外部】 部長 高野和男**

平成 29 年 8 月までの活動について報告します。まず、継続して行っている作業として、ホームページの更新（お知らせ、研修会のご案内、会員専用ページ）を行いました。また、Eメールによる問い合わせでは、会費の納入方法、会報の電子版について、他支部よりの研修会問い合わせなどに対応しました。つぎに、支部会会報の電子版（PDF 版、ワード版、テキスト版）を BCC メールにて配信しました。今後とも渉外部活動にご理解をお願いします。

**【学術部】 部長 杵鞭勝彦**

**1. 平成 29 年度研修会 報告**

《4 月研修会》 課題講習 3 単位  
日 時：平成 29 年 4 月 23 日（日）  
13 時 30 分～15 時  
講 師：緒方 昭広 先生  
筑波技術大学大学院技術  
科学研究科 教授  
テーマ：頸肩部痛に対する速効  
手技療法 ～実技中心～  
会 場：かつしかシンフォニーヒルズ 別館レインボー

《7 月研修会》 課題講習 3 単位  
日 時：平成 29 年 7 月 30（日）  
13 時 30 分～16 時 30 分  
講 師：後藤 治久 先生  
神奈川衛生学園専門学校  
学校長

テーマ：結合織マッサージ手技療法  
会 場：板橋グリーンホール 601

**2. 今後の予定**

- ①平成 31 年度全国理学療法学会は鹿児島県での開催予定
- ②第 4 回関東地方学会は東京都支部が担当にて、平成 31 年開催予定。平成 30 年の秋頃より準備を開始。学術部員は全面協力をお願いします。
- ③学術部会は年 5 回開催しております。次回は 10 月を予定。今後とも宜しく願います。また、皆様からの学術部に対するご意見やご要望をお待ちしています。

**【組織部】 部長 本田善浩**

今後の活動をお知らせします。

- ①会員交流会を、学術、保険、組織部合同で行うイブニングセミナーを開催予定。
  - ②適宜組織部会の開催以上を計画しています。
- 会員の皆さん、組織部に対する意見ご要望がありましたら、どうぞお知らせください。

**【保険部】 部長 寺島政博**

本年4月の支部総会以降、特に改まった活動は行っておりません。

今後の事業としては、毎年恒例の学術部・組織部との合同で行われるイブニングセミナーを、11月末か12月上旬の土曜日に開催する予定です。

また、平成30年度は診療報酬・介護報酬の同時改定の年でもありますので、各保険の情報や話題を収集し、更に各保険に対する会員の相談業務にも力を入れて行きたいと思っております。

**【会計部】 部長 小瀬洋平**

会員の皆様、お元気でお過ごしでしょうか？

いつもご協力をいただき、有難うございます。

会計部からは、28年度決算書と29年度予算書をお知らせします。(別紙参照)

ご存じのように年々会員数が減少するに伴い、本部からの交付金が減額となっています。

そんな中で、少しでも有効な予算執行のために努めて参ります。

ご提案等がありましたらお聞かせください。

**【広報・出版部】 部長 富澤博一**

いつも広報・出版部の活動にご協力を頂き、感謝申し上げます。

当期の広報・出版部の活動としては、4月に支部会報第1号を、この9月には第2号を発行致しました。

今後も引き続き支部執行委員として諸会議への参画と、今年度も年3回の支部会報発行を維持する予定にしています。

今後の広報・出版部の活動にも、ご理解とご協力をお願い致します。

また、会員の皆様のご意見・ご感想を合わせてご寄稿下さいますようお願い申し上げます。

**【厚生部】 部長 石田一利**

現在、当会は技能認定制度の単位を取るための会になっていると思います。個々の技能を集約して大きな力に変えて、外に向けて発信して行くことが大事であると考えます。

厚生部では会員相互の意見交換の場を提供して、好い会・良い会にして参りたいと思います。各イベントでは多くの会員各位のご参加・ご協力をお願いいたします。

## 会員の消息

(平成29年3月26日～7月31日)

◎退会

鈴木 秀明 自宅

◎入会

瀧澤 敬 甲賀クリニック

関根 彰 甲賀クリニック

齋藤香奈江 特養ホーム砂川園

北原 淳也 特養ホーム福寿園

